■過去の論作文及び集団討論課題　　R8年3月更新

過去３年間に実施した主な試験における論作文課題、大学卒業程度試験（行政）における集団討論のテーマは以下のとおりです。
なお、大学卒業程度試験（行政Ｂ）では、自己アピールシート試験を実施します。様式は受験案内に添付していますので、ご覧ください。

１．論文・作文試験課題

試験名（試験時間、字数）	試験実施年度	論作文課題
島根県職員採用大学卒業程度試験（技術B） （90分、1200字）	R７年度	島根県では、住み慣れた地域で安心して暮らしていくため、医療・福祉サービスや土木・農林業など、地域生活に必要な基盤を支える人材の確保に向け、各種施策に取り組んでいます。 地域生活に必要な基盤を支える人材を確保するためにどのようなことが必要か、あなたの考えを自由に述べなさい。
	R７年度（第２回）	１０年後の島根県はどのような課題を抱えているか。また、その課題を解決するために必要な施策は何か。あなたの受験する試験区分を踏まえて、自由に述べなさい。
	R６年度	将来の島根県のために「今、県行政に求められているもの」は何で、また、その実現のために何をしたら良いと思いますか。あなたが受験する試験区分の職務に関連づけて、自由に述べなさい。
	R６年度（第２回）	島根県には県民生活の維持、向上を図る上で多くの行政課題がある一方で、県の予算や人材には限りがあります。このような状況下で、あなたが受験する試験区分の職務において最優先で取り組むべき行政課題を一つあげ、その課題をどのように解決していくか、自由に述べなさい。
	R５年度	近年、地震・洪水等の自然災害、新型コロナ等の新興感染症の流行、交通事故や犯罪被害など、県民の安全安心な暮らしが脅かされる事例が発生している。 県民の安全安心な暮らしを守るために必要な県の施策について、これまでの経験や学んだことを踏まえて、あなたの考えを述べなさい。
	R５年度（第２回）	昨今、島根県では、防災・観光・雇用など県政に関する様々な情報を伝達する手段として、ＳＮＳの活用を進めています。 今後、島根県の施策において、ＳＮＳをどのような場面で活用すると効果的か、受験する試験区分の職務に関連づけて、あなたの考えを自由に述べなさい。
	R５年度（第３回）	あなたが考える誰もが暮らしやすい社会とはどのような社会ですか。 また、それを島根県において実現するために必要だと思うことを、あなたが受験する試験区分の職務に関連づけて、自由に述べなさい。
島根県職員採用大学卒業程度試験 （行政Ｂを除く）	R７年度	子どもを含めた若い世代に島根県の良さを知ってもらうために、県として島根県の特徴や独自性をどのように伝えると効果的と考えるか、自由に述べなさい。
	R７年度（第２回）	島根県では、多くの人に島根への関心を持ってもらうため、「誰もが、誰かの、たからもの。」をキーフレーズに、県内外へ「島根県の良さや魅力」の発信に取り組んでいます。 あなたが考える「島根県の良さや魅力」は何ですか。また、それを県内外の人に伝えるためにはどのような施策が有効か、あなたが受験する試験区分も意識して自由に述べなさい。
	R６年度	中山間地域では、高齢化や人口減少により様々な問題が発生しており、今後より深刻化していくことが予想されています。 島根県の中山間地域が抱える課題を１～２つ取り上げ、それらの課題を解決するためにはどのような施策が有効か、受験する試験区分の職務も意識して自由に述べなさい。
	R６年度（第３回） ※第２回は実施なし	今の島根県の特色を踏まえ、より良い行政サービスを提供するにはどのようなことができると考えますか。 あなたの受験する試験区分の職務に関連づけて述べなさい。
	R５年度	変化が激しく先行きが不透明な昨今の社会においては、県政へのニーズも日々変化しています。島根県人材育成基本方針では、島根の状況を知り、現場に出向き、多くの人と接して話を聞いて、具体策を考え、今、一番いいことを実行することが求められています。 島根県の発展のため、どのようなことをどのような方法で実行していくことが必要か、これまでの経験や学んだことを踏まえ、あなたが受験する試験区分の職務も意識して述べなさい。
	R５年度（第２回）	近年、価値観やライフスタイルの多様化が進み、様々な業界において「働き方改革」に向けた取組が進められてきています。 いきいきとやりがいを持って働くことのできる職場づくりには何が重要か、あなたの考えを自由に述べなさい。
島根県職員採用短大卒業程度試験【R６年度～】 島根県職員採用高校卒業程度試験 島根県職員（資格免許職）採用試験 （75分、1000字）	R７年度 （短大卒業程度、資格免許職）	あなたの「強み」（長所）について説明し、その「強み」をどのように島根県職員として生かしていきたいか、自由に述べなさい。
	R７年度（高校卒業程度）	あなたが公務員として働く上で大切にしたいことは何ですか。考えを自由に述べなさい。
	R６年度 （資格免許職）	これから県職員として働く中で、困難な課題に直面した際、あなたはどのように対処しますか。これまで実際に経験したことや、県職員として職務にあたる際に心がけたいことなどを交えて述べなさい。
	R６年度（高校卒業程度）	最近のニュースの中で関心を持ったものを一つあげ、それに関するあなたの意見について自由に述べなさい。
	R５年度A日程	あなたが受験している試験区分において、その専門性を活かして、あなたが理想とする県職員となるためには何をすべきか、自由に述べなさい。
	R５年度B日程	あなたが日頃から心がけていることを、理由とともに挙げ、それをどのように仕事に活かしたいか述べなさい。
島根県職員（地区別）採用試験 （90分、1000字）	R７年度	あなたが働きたいと希望する地区（石見または隠岐）の課題を一つ挙げ、その課題を解決するために行政がすべきことを自由に述べなさい。
	R６年度	地区別試験で採用されたあなたが、その地区で県職員として取り組んでみたいことは何か、自由に述べなさい。
島根県警察官（大学卒）採用試験 （60分、800字）	R７年度A	あなたがこれまでに遭遇した困難と、それをどう乗り越えたか、そしてその経験を警察官の職務にどのように活かすことができるか述べなさい。
	R７年度Ｂ	安全・安心なまちづくりを実現するため、警察はどのような取組を行うべきかあなたの考えを述べなさい。
	R６年度A	島根県の治安上の課題を挙げ、その課題に対し、あなたのこれまでの経験をどのように生かすことができるか述べなさい。
	R６年度Ｂ	近年、問題になっている若者の大麻乱用を防止するためには何が必要か、あなたの考えを述べなさい。
	R５年度(第１回)	安全・安心なまちづくりには、警察官の採用強化が不可欠である。優秀な人材を幅広く集めるために効果的な方策を二つ挙げ、あなたの考えを述べなさい。
	R５年度(第２回)	「県民を守る強くしなやかな警察」を実現するためには何が必要か、あなたの考えを述べなさい。
島根県警察官（高校卒業程度）採用試験 （60分、800字）	R７年度A	あなたが警察官として取り組みたい仕事について触れた上で、その仕事にあなたのこれまでの経験をどのように活かすことができるか述べなさい。
	R７年度B	あなたの長所について触れた上で、その長所と警察官としてどのように活かしていきたいか述べなさい。
	R６年度A	あなたが今まで努力してきたことについて触れ、その経験を警察官という仕事でどのように生かすことができるか述べなさい。
	R６年度B	あなた自身の体験談を交え、「成功」又は「失敗」から学んだことについて述べなさい。
	R５年度	警察官にはどのような資質・適性が求められるかについて触れた上で、警察官として活かせるあなたの強みを述べなさい。

２．集団討論テーマ

試験名（試験時間等）	試験実施年度	集団討論テーマ
島根県職員採用大学卒業程度試験 （テーマ検討時間15分、討論時間60分）	Ｒ７年度行政A	日本全体の人口が減少する中で、地方自治体が人口を維持・増加させていくのは難しい状況です。 各自治体は、人口の流出（社会減）に歯止めをかけるため、移住・定住支援の事業を打ち出しＰＲしており、島根県も「第２期島根創生計画」を策定し、対策に取り組んでいます。 その一方で、人口や産業、政治、経済、文化などが東京都および首都圏に集中する東京一極集中といわれる状況が続いています。こうした状況を踏まえ、東京一極集中について、以下の観点から自由に討論しなさい。 （１）東京一極集中によってどのような問題が生じるか（国、地方自治体それぞれの視点からの問題など） （２）東京一極集中をどのように是正するか
		島根県を含む多くの地域で急速な人口減少が進んでおり、その影響で小学校・中学校・高等学校の統廃合が検討、実施されています。統廃合について、以下の観点から自由に討論しなさい。 （１）統廃合によるメリットとデメリットについてどう考えるか （児童・生徒側、学校側、地域側などにおけるメリットとデメリット） （２）統廃合を行うことについてどう考えるか
	Ｒ７年度行政B	働き方改革が進む中、民間企業や官公庁において、テレワーク、フレックスタイム制やメンター制度など、様々な制度が整備されているところです。 誰もが働きやすくなるために、民間企業・官公庁問わず、どのような制度や働き方ができるとよりよいと考えるか、自由に討論しなさい。
		我が国の2024年の訪日外国人旅行者数は3,687万人、外国人延べ宿泊者数は１億6,360万人泊と、ともに過去最高を記録しました。しかしながら、島根県の外国人延べ宿泊者数は8万2,510人泊と全国で最も少ない状況です。 島根県を訪れる外国人旅行者を増やすために、県としてどのような施策が考えられるか、自由に討論しなさい。 （注）人泊…宿泊人数（人）×宿泊日数（泊）
	Ｒ６年度行政A	近年、県内各地で公共交通機関の減便や路線廃止が相次いでいます。 このことによりどのような問題が生じるか、またその問題に対してどのような対策を講じるべきか、自由に討論しなさい。
		昨今、島根県では、県政に関する様々な情報を発信する媒体として、広報誌、ホームページ、テレビ、新聞、ラジオ、ＳＮＳ等を活用しています。 国及び地方選挙における若年層の投票率を向上させるためには、どのような情報を、どの媒体を使って、どのように発信すると効果的か、自由に討論しなさい。
	Ｒ６年度行政B	近年、ＡＩ技術の活用がさまざまな分野で広がっており、ChatGPTなどの生成AIも注目されているところです。 このようなAI技術の利活用について、以下の観点から自由に討論しなさい。 （１）メリットとデメリットについてどう考えるか （２）行政分野での活用についてどう考えるか
		島根県では、島根創生計画の「笑顔あふれるしまね暮らし宣言」で掲げる「島根らしさ」を、「誰もが、誰かの、たからもの」のキーフレーズから始まる文章で表現しています。 島根暮らしの良さでもある「島根らしさ」について、以下の観点から自由に討論しなさい。 （１）「島根らしさ」とは何であると考えるか （２）（１）を県内において伸ばしていくためにはどのような取り組みを行うとよいか （３）（１）を県外にアピールしていくためにはどのような取り組みを行うとよいか
	Ｒ５年度行政A	島根県では、「多様な就業の支援」を推進しています。生産年齢人口が減少傾向にある中、県内企業等では優秀な人材を確保することが経営上の重要な課題となっています。 そのためには、島根県で働く魅力をアピールし、県内外の幅広い人材に県内就職を選択してもらうことが必要です。県内企業等に就職してもらう人を増やしていくためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。自由に討論しなさい。
		島根県では、農業者の高齢化による離農の増加や耕作放棄地の増加など、農業・農村全体の活力が失われつつあります。 このような状況を改善し、地域の特性を活かして農業・農村全体の活力を取り戻すために、県としてどのような施策を進めていく必要があるか、自由に討論しなさい。
	Ｒ５年度行政B	県内に就職した高校や大学等の新規卒業者が就職後３年以内に離職する割合は、近年高い水準で推移しています。 こうした若者の早期離職を防止するためには、どのような取組が必要か、自由に議論しなさい。
		島根県では、Ｕターン・Ｉターン等で移住した「定住人口」でもなく、観光等で訪れた「交流人口」でもない、都市部にいながら地域や地域の人々と多様に関わりたいと希望する「関係人口」 の拡大を推進しています。 島根県内の多様な地域の強みを活かして、関係人口を増やしていくためにはどのような取組が有効か、自由に討論しなさい。